

## HER-2 陽性乳癌

## トラスツズマブBS(ハーセプチン)+ハラヴェン併用療法 患者プロトコール

| 投与プロトコール 1コース 21日間 PDまで<br>《開始時基準 PS・年齢:制限なし》 |  | 投与量 | 投与日    | 投与時間     | 備考 |
|---|--|-----|--------|----------|----|
| ルートKeep                                       | 生食 500mL   | —   | Day1,8 | —        |    |
| プレメディ   | 5-HT <sub>3</sub> 受容体拮抗薬+デキサメタゾン+生食100mL   |     | Day1,8 | 30分      |    |
| ①   | ハラヴェン :1.4mg/m <sup>2</sup><br>生食 50mL   | mg  | Day1,8 | 2~5分     |    |
| ②   | 初回<br>□ トラスツズマブBS:8mg/kg<br>□ (ハーセプチン:8mg/kg)<br>60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解<br>(溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注<br>生食 250mL        | mg  | Day1   | 90分      |    |
|   | 2回目<br>以降<br>□ トラスツズマブBS:6mg/kg<br>□ (ハーセプチン:6mg/kg)<br>60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解<br>(溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注<br>生食 250mL | mg  | Day1   | 下記<br>参照 |    |
| フラッシュ   | ルートキープ用生食でフラッシュを行う。  |     |        |          |    |

- ◆トラスツズマブ(ハーセプチン)は初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。
- ◆ハラヴェンは催吐リスクは軽度で、ガイドライン推奨制吐療法はデキサメタゾンのみだが、外来で行う上でのQOLを考慮して5-HT3受容体拮抗薬も予め投与する。

佐賀大学医学部附属病院